

## 平成30年度「地域発！いいもの」として選定された取組について(概要)

| No. | 都道府県 | 取組名称<br>(応募企業・団体名)   | 取組概要及び評価のポイント   | ○：取組の概要<br>◆：評価のポイント  |
|-----|------|--|---|---|
| 1   | 岩手県  | 漆工技術後継者育成事業<br>(八幡平市安代漆工技術研究センター)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 希少性の高い漆工技能者を30年以上にわたり育成し、安比塗(あつぴぬり)の伝統技能の継承と漆器産業の後継者を育成する取組。</li> <li>◆ 全国有数の漆の産地、八幡平市において、30年以上の長期間に継続して希少性の高い漆技能の後継者育成、地域に残る安比塗の伝統技能の継承として評価された。</li> <li>◆ 修了生が独自で工房を開設できるよう量産技術、商品デザイン、接客など実技指導の訓練を行う独自性の高いプログラムが評価された。</li> </ul>   |    |
| 2   | 山形県  | Made in やまがた!<br>高校生が作る3Dプリンター<br>「次代を担う子どもたちに3Dプリンターを贈ろう!」<br>教育用3Dプリンター導入プロジェクト<br>(やまがたメイカーズネットワーク) | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 山形県内の小・中・高等学校に県内企業産の部材をふんだんに使用した手づくりの3Dプリンターを導入し、教育活動に活用する取組。</li> <li>◆ 産官学が一体となって3Dプリンターを手作りし、実践、応用まで推し進める取組は全国的にも例のない斬新なものとして評価された。</li> <li>◆ 小中学校、特別支援学校、工業高校に3Dプリンターを導入し、教育活動への活用や変化の激しい時代を生き抜くときに必要な能力を身に付けさせるための教育を通じた地域人材の育成が評価された。</li> </ul>  |    |
| 3   | 千葉県  | やちパンプロジェクト<br>(八千代商工会議所)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 八千代商工会議所及び八千代市が支援をし、同市内パン事業者、県立八千代高校が一体となって地元産品を使ったオリジナル商品を開発・販売する産学官連携プロジェクトの取組。</li> <li>◆ 商品開発、マーケティングから市の地域資源、歴史、文化等を学習するプログラムは独自性に優れ、若年技能者の育成プログラムとして評価された。</li> <li>◆ 地元産品を使ったパン製造を通じて、パン職人の後継者育成、パン事業者間の技能交流、パン技能のアピールなど地域振興と一体となった技能振興の取組として評価された。</li> </ul>  |   |
| 4   | 東京都  | 「大田の工匠 技術・技能継承」表彰事業<br>(公益財団法人大田区産業振興協会)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大田区内の製造業を営む中小企業において、実務指導者(師匠)と若手技能者(弟子)による、各企業内または企業間で実施されている技術・技能の継承について優れた取組を表彰する制度。</li> <li>◆ 「ものづくりのまち」大田区を上げての技能・技術の継承と若年技能者の育成・確保、地域の活性化の取組として評価された。</li> <li>◆ 企業の垣根を越えた若年技能者の育成を促進する制度として評価された。</li> </ul>  |  |
| 5   | 石川県  | 事業所内技能訓練校による人材育成と技能伝承<br>(株式会社イスルギ)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 企業内技能訓練校において技能者を育成し、古式左官工法の技能・技術の後継者を育成する取組。石川県における左官技能者養成機関として確固たる地位を確立。</li> <li>◆ 長年にわたり左官技能者の養成機関として700人以上の修了者を輩出し、「国宝 姫路城」の修復工事を施工するなど、日本トップクラスの古式左官工法の技能・技術の後継者育成が評価された。</li> <li>◆ 「金沢城」の復元工事や、金沢駅「もてなしドーム」の施工など、地域の顔となるすぐれた建築物の施工を行い、左官技能を通じた地域貢献及び地域における技能振興として評価された。</li> </ul>  |  |
| 6   | 静岡県  | 郷土の偉人<br>豊田佐吉翁「報恩・創造」思想の継承<br>(湖西少年少女発明クラブ)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小学校の3年生から6年生を対象に、ものづくり体験教室などものづくりの楽しさを伝える取組。「トヨタ式木製人力織機の復元」、「3Dプリンターを使ったものづくり体験」など、40年以上継続して地域に根ざした技能から最新の機器を使用したものまで、様々な取組を実施。</li> <li>◆ 日本の将来を担う子供に、ものづくりへの興味を持たせる体験を40年以上継続しており、地域に根ざした取組として評価された。</li> <li>◆ 「トヨタ式木製人力織機の復元」のような伝統的な技能から、「3Dプリンターを使ったものづくり体験」のような新たな技能分野の紹介まで、創造性や新規性に加え、地元企業等とのつながり等の地域性も評価された。</li> </ul> |  |

平成30年度「地域発！いいもの」として選定された取組について(概要)

| No. | 都道府県 | 取組名称<br>(応募企業・団体名)   | 取組概要及び評価のポイント   | ○：取組の概要<br>◆：評価のポイント   |
|-----|------|--|---|--|
| 7   | 愛知県  | 超小型モビリティを用いたプロジェクト型学習による自動車産業教育<br>(愛知県立愛知総合工科高等学校専攻科)           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自動車産業集積地の愛知県において、工業高校専攻科生徒が、地域企業の支援を得て自動車開発の一連の業務を経験することにより、地場産業の後継者育成を行う取組。</li> <li>◆ 工業高校生が小型モビリティを教材に、自動車開発の一連の業務を経験できる実践的な後継者育成プログラムとして評価された。</li> <li>◆ 自動車関連企業23社200人以上の協力・協賛を得て実施されており、地域全体での後継者育成の取組として評価された。</li> </ul>  |   |
| 8   | 愛媛県  | 地域とともに育てる未来の担い手プロジェクト<br>(愛媛県立西条農業高等学校)                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市、地元経済団体、事業主団体、農業高校が一体となって、地元産品を使った商品開発・販売、市のイベント参加などの活動を通じて、地域活性化と地域が一体となった「農」と「食」のスペシャリストを育成する取組。</li> <li>◆ 産官学連携による後継者育成の取組として、伊予青石を活用した庭園の施工、裸麦など地元の農産物を使った商品開発・販売などのプログラムが評価された。</li> <li>◆ 学校が一体となって地域イベントへの出展やサービスエリアへの出品など、地域と一体となった後継者の育成、地域活性化の取組として評価された。</li> </ul> |   |
| 9   | 沖縄県  | 沖縄県産イグサ(ビーグ)を使用した「へり無し畳(琉球畳)」の加工手順法の継承及び後進技能者の育成活動<br>(沖縄県畳工業組合) | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 沖縄県産イグサを使用した琉球畳の加工手順法の指導及び教育を行う伝統技能の継承と後継者育成、小中学校での「ものづくり体験教室」等を通じた畳文化の周知を行う取組。</li> <li>◆ 希少な県内産イグサ(ビーグ)の素材を使用し、琉球畳(へり無し畳)の新たな加工手順の開発、技能継承及び各種講習会の実施など、伝統技能の継承・後継者育成が評価された。</li> <li>◆ ものづくり体験教室への参加など沖縄県内の関係団体と連携した取組を通じて、畳文化の周知と普及活動を行う取組として評価された。</li> </ul>                 |  |